右から加藤自治会長、小野区長、

にお住ま! 基礎データ

お住まいの方の参加ならびに住環境に関す

夕はとても重要です。

ソフィア上尾

るアンケー

トにご参加下さい。

調査も

雑なものではありません。

学生が住民の 実際の

方

ſί おり

ます。

実際に騒音や空気などの調査を行

より良い町づくりをしていきたい

と考え

ております。

より良い町づくりをするうえで

石森副会長

い合わせくださ1。らないことがございましたら自治会までおらないことがございましたら自治会までおり

ソフィア上尾全体

は21%でした。各棟別の回収率を図1100世帯から回答をいただきました。回お聞きする内容で構成しました。そのは 室までお問い合わせ下さい 予定です。 詳しくは自治会または三浦 あい」と併せてアンケー 目はお住まい周辺の住環境に対する意識を るために、ソフィア上尾全世帯を対象にア ます。 .様のアンケート調査を実施い ケート調査を行い ご参加お願い A棟にお住まいの方の回答率が 29%となりました。 ١J たし ました。 アンケー うます。 ト用紙を配布する 12月に今回と なお「ふれいたしますの その結果、 回収率 ト 項 に示

住環境に対する住民の方の意識を把握す A棟(55) B棟(44) C棟(7) 合計(106) 0 5 10 15 20 25 30 割合(%)

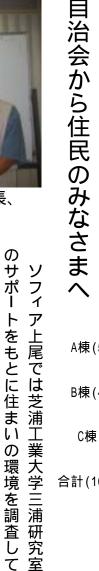
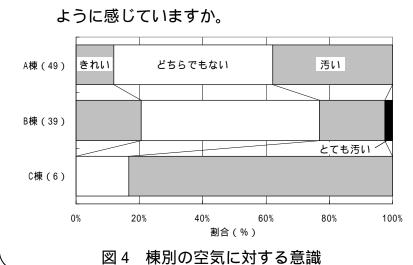


図1 各棟別の回収率

とても多い 多い どちらでもない 路上駐車(103) 少ない とても少ない 一 交通量(106) とても多い 多い どちらでもないっ 少ない 照度(106) 明るい どちらでもない 暗い とても明るい とても暗い 空気(96) 汚い きれい どちらでもない ──とても静かである とても汚い 騒音(106) 静かである どちらでもない うるさい 10% 50% 60% 80% 90% 100% 割合(%)

住まい周辺の住環境に対する住民意識

問 あなたはお住まい周辺の「空気」についてどの



連絡下さい。 果をご希望の方は自治 会または研究室までご 詳 し ١١ アンケー

1

あなたのお住まいの「音」についてどのように感

暗

を

合わせた回答が

86%となり「少ない」側

「多い」側を合わせた回答が52%となり

3%を大きく上回りました。

また路上駐車は

ました。交通量は「とても多い」、「多い」

い」側の28%を「明るい」側の37%が上回り せた回答が33%となりました。夜間照度は、

答は得られず「汚い」、「とても汚い」を合わ

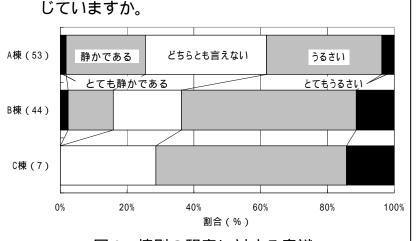
なりました。空気は「とてもきれい」との回

「とてもうるさい」を合わせた回答が

51

ير الم

た結果を図2に示します。騒音は「うるさい」、 お住まい周辺の住環境に対する意識を聞



棟別の騒音に対する意識 図 3

ソフィア上尾棟別 回答されました。 割強の方が「汚い」 い」との回答はなくA、 示します。「とてもきれ いて聞いた結果を図4 が7割と高くなりまし が上回る結果となりま 図3示します。 について聞いた結果を 「うるさい」側の回答 た。特にC棟では8 い」側を「汚い」側 お住まい周辺の「 C棟いずれでも「き また「空気」につ C 棟 で

2004.10.30 発行 製作者

ソフィア上尾自治会 芝浦工業大学三浦研究室

近藤 良一

鍋島 大典

よろしくお願い

たします。

【新聞 この の発行にあたって】

持っていただきたく、 を込めて発行しております。 ければ幸いです。 「ソフィア上尾住環境新聞」 なお、この新聞は毎月発行する予定です。 また住 この新聞を読んで少しでも関心を持っていただ 環境実測調査に参加していただきたいとの思い新聞」は、住民の皆様に住環境に対する興味を 今後ともどうぞ

トを作成しました。

500部のアンケー

9

月

13日(月)に住民の方と共にアンケ

実測調査に



| 人でも多くのご参加を 月下旬に作成を予定し みなさんのご協力も アンケートの作成風景 時間で作成す 各棟に配っ せて掲はいすいお示各日。 た知板棟時詳 しらにの等しま

く音を出さな 際、騒音計の付たします。その います。 学生、住民が行 B棟、C棟に騒 **首計を設置い** 章を付けた ようご協力

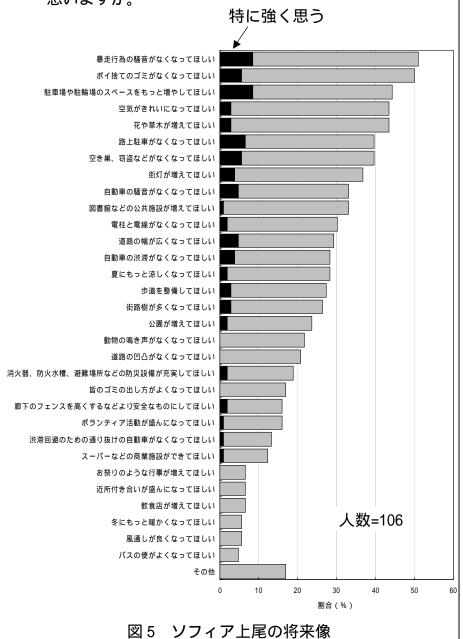
実測に使用する騒音計 です。騒音計の付近で はなるべく音を出さな いようにご協力お願い いたします。



実測当日は

学生は「芝浦工業大学」 の腕章を、住民の方は 「ソフィア上尾管理組 合自治会」の腕章を付 けて実測いたします。

あなたはソフィア上尾がどのような町になってほしいと 思いますか。



やしてほしい:4%」、「空気がきれいになってほしい: スをもっと増やし 住民の方が望むソフィ :52%」、「ポイ捨てのゴミがなくなってほしい: てほしい」、「路上駐車がなくなってほし ア上尾の将来像を図 5に示します。「 % 暴走行為の騒音がなくなってほ と自動車に関する項目が上位を占 輪場のスペー スをもっと増

ったことが1年目の最大の収穫でした。 力いただく」のではなく、 さまとこの活動を始めました。 は間違いでした。「 動にご協力を」と何度も申し上げました。 **ご協力ではなく、ご参加を」** 私たちは話し合いの 年に私たちは、 自治会の皆さまと活動する 研究室が主体で、 トする」のです。 さいたま市内の 正しくは「住民

住民の

査は

三浦

のは初めてで日年の経験が

住民の

そ、我が国は 具体的なデー るのではない が安全で健康 する原動力で さまの意識が でしょうか。 タと住民の皆 的になってこ 圧環境を良く 近な住環境

お問い合わせ先

そ

私た

住民の皆様に

ちは「ご協力」という言葉は使いません。

いただきたいのです。

私たちに身

芝浦工業大学

システム工学部 環境システム学科 三浦研究室 〒337-8570 埼玉県さいたま市見沼区深作 307

TEL 048-687-5832 FAX 048-687-5832

Email: r01032@sic.shibaura-it.ac.jp(近藤) URL:http://www.mmlab.se.shibaura-it.ac.jp/

担当学生:近藤良一 鍋島大典

開催決定!騒音調査!!

時:平成16年10月31日(日) \Box

13 時~16 時

集合場所:B 棟 集会室前

集合時間:12時30分









10月23日(土)試しに計ってみました

